

〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 。

水環境ニュースレター by RECWET 第16号 2022.12.21(水)

。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇

今月号は情報提供のお願いが大幅に遅れてしまいましたが、皆様のご協力が無事配信することができました。ありがとうございます。それでは、水に関するニュースをご紹介しますね。

水環境工学研究センター (RECWET) の活動

【東南アジア水環境国際シンポジウム SEAWE-13 ご報告】12月13~15日@バンコク

東南アジアを中心とした諸国の水環境研究者が集い、地域に根差した研究発表の機会として、当センター主催でつづけております本シンポジウムシリーズの第13回目を、コロナ禍後初めて、アジア工科大学 (AIT, バンコク) にて完全対面形式にて開催いたしました。104名の参加を得て、おかげさまで盛況のうちに終了いたしました。

3日間の会議のなかで4件の基調講演を行っていただくとともに、79件の口頭発表が行われました。ホスト国のタイをはじめ、インド、日本、フィリピン、ベトナム、マレーシアからの発表が多く行われただけでなく、オーストラリア、カンボジア、アラブ首長国連邦、ネパールなどからも登壇がありました。2日目の午後はテクニカルツアーとして、環境教育施設としての機能も持たせたバンコクで8つ目の新しい下水処理場の見学を行いました。閉会式では、優れた発表を行った若手研究者4名に Award for Asian Young Professional on Water Research の授賞が行われました。

第1回のシンポジウムも開催した AIT において開催した本シンポジウムでは、AIT 学長の**山本和夫**教授 (本学名誉教授、元センター協力教員) に開会式でご挨拶いただくことができ、記念すべき大会となりました。本学からは総勢17名でタイに渡り、**佐藤弘泰**教授^{*1}、ポスドク2名、**滝沢智**教授^{*2}・**小熊久美子**准教授^{*3}・**風間しのぶ**特任准教授^{*3}の指導院生6名、**中島典之**教授^{*4}・**飛野智宏**講師^{*3}の指導院生1名が口頭発表を行いました。

参加者からお礼のメールも多く頂いており、3日間の本シンポジウム開催によって交流・情報交換の機会が提供されアジア圏での研究者ネットワーク形成に大いに役立ったものと考えています。

(^{*1} 新領域、^{*2} 国際水環境部門、^{*3} 都市工学、^{*4} 環境安全研究センター)

http://www.recwet.t.u-tokyo.ac.jp/asian_water2022/

【RECWET Special Seminar Series #46】11月28日

客員研究員として京都大学に滞在中のイリノイ大学 **Benito J Marinas** 教授に飲用水中のウイルスの制御に関する講演をしていただきました。学内外の研究者、地方行政官、大学院生などハイブリッドで約20名が参加し、Benito 教授には若手研究者らからの多くの質疑に1つ1つ詳細に回答していただきました。

<http://recwet.t.u-tokyo.ac.jp/en/symposium/46.html>

【日本-ドイツ-チェコ国際共同研究事業 特別セミナー】11月17日

JST 主催・本センター後援で、日本・ドイツ・チェコ国際セミナーがハイブリッド開催されました。JST 戦略的国際共同研究事業の研究課題代表者として、3 か国共同研究実施中の**小熊久美子**准教授がオーガナイザーであり、センター長の**滝沢智**教授も挨拶し、当研究領域研究主幹の**古米弘明**・前センター教授が閉会の辞を述べました。

<http://www.recwet.t.u-tokyo.ac.jp/symposium/20221117.html>

【RECWET Special Seminar Series #45】11月7日

オーストラリア・カーティン大学 **Faisal Anwar** 准教授による特別セミナー「雨水管理のためのグレイからグリーンインフラへ」を、中央大学研究開発機構「都市雨水管理の高度化ユニット」と合同でオンライン開催し、企業・財団・地方自治体・大学から29名が参加しました。

<http://recwet.t.u-tokyo.ac.jp/en/symposium/45.html>

RECWET 関連講座の活動紹介

【JICA 水道分野中核人材育成コース】

滝沢智教授と**風間しのぶ**特任准教授による当留学生受入れプログラムでは、3期修了生の全員に論文投稿の機会を与え、これまでに4篇の論文が発行されました。

<https://doi.org/10.3390/w14142197>

<https://doi.org/10.3390/w14193025>

<https://doi.org/10.3390/w14203197>

<https://doi.org/10.3390/w14152369>

また、3期修了生5名の研究発表会を9月26日にオンライン開催しました。この発表会については、[WaQuAC-NET 会報 55 号](#)や、10月31日付の[日本水道新聞](#)などに取り上げられました。

RECWET メンバーの活動

【Bioresource Technology Reports から論文】12月

珠坪一晃教授（国際水環境部門）は国立環境研究所などとの連携により、硫酸塩含有廃水のメタン発酵処理において硫化物阻害を回避可能なガスストリッピング型リアクターの開発に関する論文を発表しました。

<https://doi.org/10.1016/j.biteb.2022.101216>

【第59回環境工学研究フォーラムにて基調講演】11月29日

橋本崇史准教授（水質制御技術・素材部門）が審査付論文「膜処理」セッションにて[基調講演](#)「膜ろ過浄水システムの健全性とそのモニタリング」を行いました。

【Journal of Membrane Science から論文】11月16日

修士修了生の Dai Yue Tan さん、**橋本崇史**准教授、**滝沢智**教授による、PVDF 膜の劣化 3D モデリングに関する論文が Journal of Membrane Science よりオンライン発行されました（紙媒体発行は 2023.1.15）。

<https://doi.org/10.1016/j.memsci.2022.121141>

【カセサート大学と連携した性能評価試験に関する論文】11月15日

タイ、カセサート大学との連携により**珠坪一晃**教授らが実施した好気性ろ床（DHS）の既存生活排水処理施設の後処理装置としての性能評価試験に関する論文が Journal of Water Process Engineering Vol.50 に掲載されました。

<https://doi.org/10.1016/j.jwpe.2022.103313>

【終末処理場の水質への影響評価技術報告論文】11月9日

珠坪一晃教授が徳島県などとの共同研究により実施した、し尿・浄化槽汚泥の下水道への受け入れ事業における終末処理場の水質への影響評価に関する技術報告論文が用水と廃水第 64 巻 11 月号に掲載されました。

<http://www.youhaisui.com/backnumber2/back202211.html>

【月刊ガバナンスに解説記事】11月1日

滝沢智教授の解説記事「持続可能な上下水道事業の方向性」が、月刊ガバナンス 11 月号の特集「これからの公共施設と自治体のマネジメント」に掲載されました。

<https://shop.gyosei.jp/online/archives/cat01/0000059700>

【Journal of Hazardous Materials から論文】10月17日

研究員 Benyapa さんと**滝沢智**教授による、食料・飲料水からのフッ化物摂取量に関する論文が Journal of Hazardous Materials よりオンライン発行されました（紙媒体発行は 2023.2.5）。

<https://doi.org/10.1016/j.jhazmat.2022.130162>

【2022 年 IWA 新役員に任命】10月5日

国際水協会 IWA は、**滝沢智**教授を IWA 新役員の一人に任命しました。

https://shukalb.al/wp-content/uploads/2022/10/E-Poci_IWA-Board.jpg

【Journal of Cleaner Production から論文】9月20日

修士修了生の橋本隆生さんと滝沢研究室教員らによる、ミャンマーにおける都市水資源計画に関する論文が Journal of Cleaner Production から発行されました。

<https://doi.org/10.1016/j.jclepro.2022.133123>

イベント・学会 ほか

【東京財団政策研究所「知られざる水リスク－密かに進行する脅威－」】12月14日

東京財団政策研究所「未来の水ビジョン」プログラムが開催した当ウェビナーでは、本学から**徳永朋祥**教授（新領域/センター運営委員）、**小熊久美子**准教授（都市工学/センター協力教員）、**坂本麻衣子**准教授（新領域）が話題提供を行い、第二部では**沖大幹**教授（総長特別参与/社会基盤/センター連携教員）がモデレーターとなり、非常に活発なパネルディスカッションが行われました。

https://www.tkfd.or.jp/events/detail.php?event_id=2058

【ノーベル・プライズ・ダイアログ「Water Matters 水から考える持続可能な未来」】10月23日
ノーベル・プライズ・アウトリーチ AB と日本学術振興会が開催した公開シンポジウムの動画がYouTubeで公開されています。見逃した方はぜひ。

沖大幹教授講演

<https://www.youtube.com/watch?v=GFdboZJQfxI>

小熊久美子准教授パネルディスカッション

<https://www.youtube.com/watch?v=S7g0CvfpAUc>

【EICA 研究発表会】12月1日

加藤裕之特任准教授（下水道システムイノベーション/センター協力教員）が環境システム計測制御学会（EICA）の第34回研究発表会で「変革期にある日本の下水道事業の方向性について」の講演題目で基調講演しました。

<https://www.envssil.t.u-tokyo.ac.jp/cms/wp-content/uploads/2022/12/2022.12.01.pdf>

【第59回環境工学研究フォーラム】11月29日～12月1日

[審査付論文部門]

渡辺晃平さん(卒業生/**橋本崇史**准教授・**片山浩之**教授^{*1})、岡俊輔さん(M2/**風間しのぶ**特任准教授・**小熊久美子**准教授・**滝沢智**教授)、山本可那子さん(D1/**中島典之**教授・**古米弘明**名誉教授)らが、審査付論文部門にて発表を行いました。

[自由投稿発表部門]

内田茉唯さん(M1/**中島典之**教授・**飛野智宏**講師)、箱島卓さん(M2/同)、上原悠太郎さん(D1/**春日郁朗**准教授^{*2}・**栗栖太**教授^{*3})、須川隼さん(M2/同)、**新福優太**さん(RECWET 研究員/同)が自由投稿発表を行いました。

[プログラム](#)

カッコ内は本センター教員・協力教員の共著者・指導教員。

*1 水質制御技術・素材部門、*2 先端研、*3 水システム管理部門

【学会誌 地球環境】10月6日

国際環境研究協会発行『地球環境』のVol.27 No.1は、「循環と共生からの地域環境イノベーション」特集です。**藤田壮**教授（都市工学/センター協力教員）が総括で、**加藤裕之**特任准教授・**片山浩之**教授、**中谷隼**准教授らによる特集記事が掲載されています。

http://www.airies.or.jp/journal_chikyukankyo_27-1jpn.html

受賞

【沖大幹教授 ジョン・ドルトン・メダル受賞】11月30日

水文学における顕著な研究に対してヨーロッパ地球科学連合(EGU)の水文学部門から贈られる John Dalton Medal を日本・アジアでは初めて、**沖大幹教授**が受賞されました。2023年4月に表彰式と受賞記念講演が行われます。

<https://www.t.u-tokyo.ac.jp/topics/tp2022-12-08-001>

【芳村圭教授 異能vation ジェネレーションアワード受賞】11月30日

芳村圭教授（生研）が行っている「宇宙から観測した「重い水蒸気」で天気予報を変える」研究に対して、総務省2022年度異能vation「ジェネレーションアワード」宇宙に関する分野の分野賞が与えられました。以下、**芳村教授**より。

ここでいう「重い水蒸気」とは、水蒸気の安定同位体比のことで、それを宇宙から人工衛星で測ること、それを「データ同化」という技術で最先端の気象予測モデルシミュレーションに取り込むこと、さらにそれが気象予測改善に寄与することが『異能』として認められたこと、大変嬉しく思っています。水同位体は水環境科学でトレーサーとしてよく使われている物質で、それがなぜ宇宙から測れるのか、なぜ気象予測改善に影響するのか、という疑問を皆様を持っていただければと思っています。

[異能vation 受賞者](#)

[この研究に関する生研からのプレスリリース](#)

【Award for Asian Young Professional on Water Research 受賞】12月15日

RECWET 特任研究員の **Tippawan** さんが行った、SEAWE-13 において発表した廃水処理中のウイルス除去に関する研究発表に対して、若手優秀発表賞として本賞を受賞しました。

http://www.recwet.t.u-tokyo.ac.jp/seawe/young_water_award

最後に

最後までご覧いただき誠にありがとうございました。

水環境等に関するイベントや、プロジェクトをご紹介ください。また、本ニュースレターにて学内研究者・関係者にお知らせしたい情報がありましたら、ぜひご連絡ください。

次回の配信は2023年2月を予定しております。「水」のセンターなので、配信日は水曜日です！

▼当ニュースレターのバックナンバー

<http://www.recwet.t.u-tokyo.ac.jp/details/newsletter.html>

工学系研究科 附属水環境工学研究センター (RECWET)

連絡先：古正裕紀 sec-recwet@env.t.u-tokyo.ac.jp